

令和2年度 第2回栗東市防犯のまちづくり審議会 結果

- ◆開催日時： 令和3年2月3日（水） 午後1時30分～午後2時40分
- ◆開催場所： 栗東市危機管理センター3階 大研修室
- ◆出席者： 【委 員】 武邑委員、池崎委員、坂口委員、吉永委員、高畑委員
田中委員、奥村委員、三木委員、片岡委員、木村委員
【草津警察署】 生活安全課長
【栗東市】 市長、危機管理監
【事務局】 危機管理課長、危機管理課員3名
- ◆欠席者： 多胡委員、東郷委員
- ◆傍聴者： なし

概要

1. 開会

2. 市民憲章朗読

3. あいさつ

- ・ 武邑会長より
- ・ 栗東市長より

4. 報告事項

①栗東市および県内の犯罪情勢

②栗東市の防犯施策の取り組み状況

- ・ 資料に基づき、事務局より説明
(資料2については草津警察署生活安全課長より説明)

5. 審議事項

令和2年度における重点的推進事項の今後の方針について

- ・ 資料に基づき、事務局より説明
- ・ 意見、提言、質疑応答等（内容は後述）

6. 閉会

- ・ あいさつ—副会長

審議結果

【犯罪情勢・抑止対策について】

- 犯罪が起りにくいまちづくりがテーマということに関して、汚れているまちほど犯罪が起りやすい傾向にあるということから、身近にできる取り組みとして、地域の清掃等、まちの環境維持を行うことが大切である。
- 地域ぐるみの取り組みを実施するという点に関して、企業や会社も含め、積極的にポスター等で啓発を行えば、そこに来られるお客さんなどの目にも入り、被害抑止に繋がるのではないかと。

【防犯情報一斉配信について】

- 防災・防犯情報配信システムの登録者数は前回と比べてどうなっているか。また、登録者数の目標は設定しているのか。
- 防災・防犯情報配信システムについて、これまで契約していた業者が撤退したことにより、新しいシステムに移行される。それに伴い、登録者が全解除され、2月1日時点では2,092人となっており、今後、登録者数の増加を目指して周知をしていきたい。
- 登録者数の目標数値は設けていないが、学校等教育施設に登録案内用紙を配布し、保護者の方へ登録をお願いしている。また、自治会へ回覧したり、ホームページ等に掲載したりと、呼びかけを行っている。

【自転車盗について】

- 昨年度に比べ、全体的に犯罪件数が減ってきているが、草津警察署としてはどのような対応をしてきたのか。
- 自転車盗であれば、警察が直接、被害の多い大型量販店やスーパーに向かい、防犯診断カード（黄色いタグ）を施錠されていない自転車に貼り、当事者に鍵をかけないといけないという意識を持ってもらうと同時に、警察の目が届いているということを盗難しようとする人に対して認識させるという取り組みを実施している。

【青色回転灯パトロールについて】

- 青色回転灯パトロールは、どのような形で実施しているのか。
- 青色回転灯パトロールを行うには、講習を受ける必要があり、その講習の開催をしている。
- また、毎月20日の栗東市防犯デーに合わせて活動を行うが、今年度はコロナの影響もあり、実施しきれないところがある。その点も含めて、活動の強化に努めていきたい。